

## ポジティブな出産体験を通して、 女性とのパートナーシップを考えよう

WHO が推奨している「ポジティブな出産体験」とは、助産師が主導で継続ケアをおこなうことであり、医療介入が減り妊産婦の満足度が高くなるとされている。すべての女性が尊重される社会の実現に向けてのパートナーシップや「母子のための地域包括ケア病棟」を推進するために機能の1つである地域連携について私たち助産師ができることを一緒に考えましょう。

日時：令和7年12月20日（土）10：00～12：00

オンライン研修

対象：妊産褥婦に携わる医療者

参加費：無料

### プログラム

司会：公益社団法人日本看護協会  
助産師職能委員 千葉 貴子

10：00～ 開会あいさつ 和歌山県看護協会助産師職能委員長 植田 啓子  
公益社団法人日本看護協会助産師職能委員長 井本 寛子理事

10：10～ 講演「ポジティブな出産体験のための助産ケア」

和歌山県立医科大学保健看護学部 母性看護学准教授  
ドーリング 景子先生

11：40～ 質疑応答

11：50～ アンケート入力

11：55～ 閉会のあいさつ 奈良県看護協会助産師職能委員長 細川 喜美恵

12：00 終了

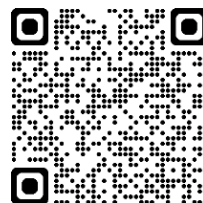
※本研修は、アドバンス助産師更新の要件「選択研修」として活用できます。

#### 【申込方法】

二次元コード又は URL からお申込ください。

締め切り：12/17(水)

【URL】 <https://forms.gle/wtyFUTZkfLrEpFd96>



主催：公益社団法人和歌山県看護協会（代表）公益社団法人大阪府看護協会  
公益社団法人兵庫県看護協会 公益社団法人京都府看護協会  
公益社団法人奈良県看護協会 公益社団法人滋賀県看護協会